

2006/11/24

Dual Hard Disk システム取り扱い開始

～製造装置延命の取り組み～

半導体業界の既存工場において製造装置の老朽化対策が迫れている。従来のデバイスを製造するためには現状装置で十分あるが、使用年数が長くなるにつれて保守部品の調達が難しくなっている。

その為の取り組みとして、ゼン・オウルズ（株）は、Dual Hard Disk システムの取り扱いを開始した。このシステムは既存装置のコントローラーで調達が難しくなっているハードディスクの代替えとして機能し、また、装置のデータを自動的にバックアップする機能が付加されるものである。

日本国内において、すでに装置メーカー2社、サードパーティ2社において評価終了、技術的なサポート体制を整えた。海外では2000台以上の導入実績がある。

今後、デバイスメーカーともタイアップしてシステムを拡販していく。

従来取り組んでいるユニバーサルタッチパネル製造においては、コンセプトワン向け、セミツール向けなどのラインナップを整えた。

技術的なノウハウが確率されたことで、他の装置への展開も容易になり、対応装置を順次増やしていく予定である。

他にもロボット向けの金属にかわるセラミックベアリングの販売、CVD用ヒーターの長寿命化対策、など、装置の稼働を長くする対策に取り組んでいる。

～新横浜営業所開設～

業務拡大に伴い、11月20日新横浜事業所（所長 大江敏彰）を開設した。

関東方面の営業とエンジニアの拠点として、位置づけ、東北、関東、東海地域のデバイスメーカー、装置メーカーへの対応を迅速に行えるようにする。

今後、装置メーカー数社との新規取引を開拓していく。

また、社内に常駐のエンジニアを置き、デバイスメーカーからの作業依頼に即日対応可能にする予定である。

この業務拡張に伴い、関東方面での人材募集も行っている。

新横浜事業所 所長 大江敏彰
住所：〒222-0033 神奈川県横浜市新横浜 2-14-25
アポロ新横浜第2ビル5階
電話番号： 045-470-2750
ファックス： 045-470-2757

問い合わせ先： 〒533-0032 大阪市東淀川区淡路 5-19-26 ゼン・オウルズ株式会社
担当 小崎 勝浩 TEL 06-5379-0580